

第四十六回帝國議會
衆議院

恩給法改正ニ關スル建議案外二件

恩給法改正ニ關スル建議案 高木正年君外二名提出
恩給法改正ニ關スル建議案(三浦得一郎君提出)

委員會會議錄(速記)第三回

會議

大正十二年二月十六日午後一時二十五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 高橋 光政君
理事 八田 宗吉君
理事 三浦得一郎君
理事 長谷場 敦君
根本 正君 石川 三郎君 津野田是重君
松實喜代太君 平田民之助君 野村 嘉六君
佐藤 啓君 高木 正年君 仙波 太郎君
出席政府委員左ノ如シ

內閣恩給局長 入江 貫一君
法制局長官 馬場 鎮一君
法制局參事官 黑崎 定三君
大藏省主計局長 田 昌君
大藏書記官 太田嘉太郎君
陸軍次官 白川 義則君
陸軍一等主計正 飯塚 唯助君
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

恩給法案(政府提出)

○高橋委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス

○三浦委員 議事ノ進行ニ付テ申上ゲタイ、此間カラ二日間色々質問ガアリマシタガ、一般ノ質問ハ既ニ盡キテ居ルト考ヘマス、各派カラ出マシタ建議案モ理由ニ於テハ大同小異ノ點モアリマスガ、兎ニ角恩給ヲ増シタイト云フコトハ皆一致シテ居ルノデアリマスカラ、此建議案ヲ三案共一括シテ御採決ヲ願ヒタイト思ヒマス、サウシテ政府提出ノ改正案ノ逐條審議ニ移ルヤウニシトラバ、速ク進行スルト思ヒマス

○長谷場委員 私ハ細目ノ質問ヲ致シマス前ニ、簡單ニ當局者ノ御明答ヲ煩ハシテ置キタイ事ガアリマス、先般來或ル一部ノ流言ニ依リマス、政府ハ十二年度ノ豫算編成ニ際シ、恩給或ハ廢兵其他之ニ關スル相當ノ金額ヲ計上シテアツタト云フコトヲ聞イテ居リマス、然ルニ或ル一部ノ善ク謂ハ、注意、惡ク謂ハ、壓迫、若クハ干渉ニ依ッテ削減サレタト云フコトヲ頻ニ流言致シテ居リマスガ、此件ニ付キマシテ當局者ノ御明答、事實サウ云フ事ガアリマシタカドウカ、率直ナル御明答ヲ煩シタイト思ヒマス

○馬場政府委員 大正十二年ノ豫算ノ上ニ恩給、傷病恩給等ニ付テ出來ルダケ増シタ之ヲ計上シタイト云フ計畫ヲ、

恩給局長等ニ於テ立テマシタコトハ事實デアリマス、併ナガラ是ガ遂ニ十二年度ノ豫算ニ計上スルニ至ラザリシ所以ハ、斷ジテ他ノ方面ノ壓迫トカ干渉トカ云フコトニ依ッタノデナイコトダケハ明言シテ置キマス

○長谷場委員 只今ノ御答ニ依リマシテ、當局者ノ意思ハ十分ニ諒解致シマシタ、然ルニ只今申上ゲマスヤウニ、我黨ノ何人カ、之ヲ壓迫若クハ阻止シテ削減ヲシタト云フコトヲ、確ニ或ル一部ノ流言致シテ居リマス、ソレ故ニ私共ハ我黨ノソレノ者ニ深ク之ヲ聞質シ、又相談致シマシタケレドモ、其形跡ハ更ニ無イノデアリマス、今ノ御答ニ依リマシテ、全ク流言蜚語ニ過ギナイト云フコトハ私モ信ジテ居ルノデアリマス、併ナガラ動トモスレバ斯ウ云フヤウナ問題ヲ黨爭ノ具ニ供シテ、或ハ他黨若クハ他人ノ名譽信用ヲ毀損セントスル一部ノ人ガアルト云フコトハ、誠ニ憂フベキ問題デアルト考ヘマス、此問題ハ申スマデモナク當局者若クハ政黨、或ハ大キク言ヘバ國家ノ輿論、既ニ十分ノ同情アル諒解ヲ得テ居ルコト、思ヒマスカラ、ドウカ此一言ハ特ニ此場合ニ此處ニ申述ベテ、世間ノ誤解ヲ解ク必要ガアルト思ヒマシタカラ、簡單ニ申シテ置キマス

○津野田委員 私ハ長谷場君リ御言葉ニ多少關聯ヲシテ居リマスガ、近頃説ヲ爲ス者ガアリマス、特ニ私ハ法制局長官ニ御伺ヒ致シマスガ、法制局長官ハ管テ九段ノ借行社ニ於テ、恩給ト云フコトニ付テ一場ノ講話ヲサレタサウデアアル、其席上ニ於テ恩給ハ當然要求スル權利ノアルモノデアルト云フコトヲ言明セラレ、其事ヲ正當デアリマスカ不正當デアリカ、或ル一種ノ方面ニ轉用致シマシテ、私共ニ向ッテ吾々ハ當然恩給ヲ請求スル權利ガアル、國家ガ吾々ヲ斯ノ如ク經濟的能力ニ於テ消耗サシタノデアルカラシテ、國家ガ當然此賠償ヲシナケレバナラス、故ニ若シ國庫ニ金ガ無カラナラバ、増稅デモ斷行シテ吾々ノ要求ヲ滿タサナケレバ否ヤト云フコトハ私ハ此處ニ申シマス、是ハ穩カデアアルカ云フモノ、定義ノ解釋ニ困ルコト、思ヒマスカラシテ、此際私ハ世間ノ誤解ヲ解ク爲ニ、法制局長官カラ恩給ト云フモノ、定義ニ付テ御解釋ヲ承リタイ

○馬場政府委員 先ツ恩給ニ關スル定義的ノモノヲ申上ゲマスル前ニ、一應誤解ヲ正シテ置キタイト思ヒマスルコトハ、私ハ借行社トカ申ス所デ左様ナル演説講話ヲ致シタコトハ斷ジテアリマセヌ、ソレダケハ若シ何等カ之ヲ以テ私ノ

所說ナリトシテ流布スル者ガアルナラバ、是ハ誤リデアルト云フコトダケヲ申上ゲテ置キマス、恩給ト云フモノ、定義ト申シマスルカ、寧ロ何ガ故ニ國家ガ恩給ヲ給スルカト云フコトニ付キマシテハ、色々説モアルヤウデアリマス、私ハ何モ之ヲ專門ニ研究致シタ譯デハゴザイマセヌケレドモ、確ニ恩給ヲ國ガ永年勤メタル官吏、即チ文武官其他ノ職員ニ給與スル所以ハ、其在職期間ニ於テ經濟上ノ能力ヲ消耗シタト云フコトニ對シテ、退職後ニ國ガ之ヲ賠償シテヤルト云フコトガ、ドウモ本來ノ趣意デアラウカ、恩給ヲ給スルノハ決シテ是ガ何カ恩典ヲヤルノデアルトカ、或ハ惠ミヲ與ルノデアルトカト云フコトデハ、ドウモ説明ガ付カヌヤウニ思フノデアリマス、即チ在職期間内ニ於テ當然本人ノ經濟上ノ能力ハ消耗サル、ノデアルカラ、退職後ノ生活ノ上ニ於テ之ニ對シテ國ハ或ル程度ノ賠償ノ意味ヲ以テ金ヲ給與スルノデアアル、是ガ近來ノ先ヅ新シイ恩給ニ對スル觀念デアルカト思フノデアリマス、併ナカラソレヲ直ニ權利ガアルトカ云フ問題ニ結付ケテ考ヘマスコトハ、是ハ餘程誤解ヲ招キ易イノデアリマス、即チ國家ガ之ニ給與スル理由ハ其處ニ在ルノデアリマス、如何ナル程度ニ於テ其經濟上ノ能力ノ消耗ガアルカ、又其經濟上ノ能力ヲ如何ニ其時代ノ總テノ關係ニ於テ、適當ニ給與シテ之ヲ賠償スルガ宜イカト云フコトハ、是ハ恩給ヲ定メル上ニ付テ種々ノ研究ヲ遂ゲナケレバ決マデ來ナイモノデアリマス、即チ何年ノ年限在職シタ者ニ對シテヤルガ宜イカ、又俸給ナリ其他給料ノドノ位ナ歩合ヲヤッタラバ宜シイカト云フコトハ種々ノ點カラ考慮シテ初テ定マルノデアリマス、其初テ法律ノ上ニ定マシタ場合ニ於テ、茲ニ權利ト云フモノガ生ズルノデアリマス、其定マル以前ノコトハ唯、所謂希望デアアル、一種ノ希望ニハ相違ナイケレドモ、之ヲ以テ權利ナリ、國家ニ當然賠償ノ責任ヲ持タセルモノダト云フ、所謂權利ヲ以テ主張スル譯ニハ參ラヌト思ヒマス、故ニドウ云フ説ヲ爲シテ居ル者ガアリマスカ知レマセヌガ、私モ嘗テ或ル雜誌ニ恩給ニ關スル問題ニ付テ多少書イタコトガアリマスガ、其趣旨ハ只今申シタヤウニ、簡單ニ申セバ在職期間内ニ於ケル經濟上ノ能力ノ消耗、即チ將來ニ於テソレダケノ金ヲ得ラレト云フコトニナルノデアアルカラ、之ヲ幾ラカ政府ガ助ケテヤラナケレバナラヌト云フ、是ハ當然政府ノヤルベキ事デアアル、斯ウ云フ觀念カラ來テ居ルノデアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○津野田委員 甚ダ失禮デアリマスガ、私ハ多少英佛ノ事ハ研究致シテ居リマスガ、此英佛ニ於キマシテモ恩給ナルモノハ、元ノ起リハ多少恩惠的ノ意味ヲ含ンデ居リマス、然ルニ歐洲大戰以來ト云フモノハ、之ヲ直譯のニ申セバ恩給トハ其人ノ經濟的能力ノ消耗ニ對スル賠償デアル、是ガ直譯ノ言葉デアリマス、經濟的能力ノ消耗ニ對スル賠償、斯ウ云フ解釋ヲ致シマシテ、恩給法ガ制定セラレナイ前ニハ、或ハ政府ニ向テ要求スル權利ガアルト申シテモ、差支ハナカラウト思ヒマスガ、一タビ政府ト國民ノ代表者トノ合意ニ依テ法律ガ制定セラレタ後ニ於テ、尙ホ限リ無キノ要求ヲ滿タス爲ニ、其増加ヲ當然ノ權利トシテ要求サレタ日ニハ、是ハ恩給亡國論ガ起リハセスカト思ヒマス、然ルニ或ル一部ノ人々ニハ増稅デモ斷行シテ恩給ヲ増セト云フヤウナ極端ナコトヲ言フ人ガアリマスカラシテ、只今ノ間ヲ發シテ譯デアリマスガ、私ハ恩給法ガ制定セラレタ今日ニ於テハ、其増加ヲ要求スルト云フコトハ權利ニアラズシテ、是ハ請願ノ形式ヲ執ルベキモノデアルト確信ハ致シマスガ如何デアリマスカ

○馬場政府委員 御説明ノ通りデアリマス

○高橋委員長 三浦君ニ御尋致シマス、先程議事進行ニ關スル御話ガアリマシタガ、是ハ此大體ノ質問ガ濟ンダナラバ、建議案ヲ先議シテ、ソレヲ決定シタイト云フノデアリマスカ

○三浦委員 左様デアリマス

○高橋委員長 一寸御協議デアリマスガ、此決定ハデスナ、恩給法ヲ決定スル論議ハ同一ニヤリタイト思フノデス、何レモ自黨ノ代議士會ニ掛ケルカ色々手續ガアリマスカラ、突飛ニ直テ此處決定スルト云フコトハ、黨派ノ内規ニ於テモ差支ラシジマスカラ、ソレダケハドウカ御了承ヲ願ヒタイ

○津野田委員 モウ一ツ私ハ法制局長官ニ御尋致シマスガ、此恩給法案ナルモノヲ大體拜見致シマスノニ、確ニ文武官ヲ統一シ整理サレテ居リマス、併ナガラ其出發點ハ昔ノ恩給法ト同ジヤウデアリマス、即チ警察官、監獄職員等ハ十年、軍人ハ十一年、文官ハ十五年ト云フコトヲ前提トシテ法律ヲ整理サレテ居リマスガ、十年、十一年、十五年ト云フ如キハ舊式デアリマシテ、私ハ今日ニ當テラヌモノデハナイカト思ヒマス、成程巡查、看守等ハ職務ノ關係上危險ニ曝サレテ居リマスカラ、十年モ適當デアリマセウ、又軍人ノ十一年モ戰爭ヲ致シテ生命ニ危害ノ及ブ程度ガ大キイカラ斯ウ云フ特權的ノコトニナッテ居リマセウガ、平素ニ於キマシテハ軍人モ文官モ區別ノアル筈ガナイ、而シテ餘リニ恩給ヲ受ケル年限ガ短カ過ル、私ハ英佛ノ如ク二十年乃至二十五

年ガ適當デナカラウカト思ヒマス、斯ウ云フ工合ニ僅二十年、十一年、十五年カラ恩給ヲ受ケル權利ヲ得ルトスレバ、是亦將來ニ於キマシテハ山々數大關係ヲ國家ニ及ボスモノト考ヘマス、此際私ハ恩給法ノ根本的ノ改正ヲシテ戴キタイ、ソレハドウ云フ風ニスルカト云ヘバ、文武官共ニ二十年間職ニ在ラタ者ニ初テ恩給ヲ給スル、ソレカラ軍人ハ出征ラスレバ一箇月ガ二箇月ニナル、是ハ自然特別ノ待遇ヲ受ケルコトニナリマス、モウ一ツ巡查、看守、是ハ内勤ト外勤トアリマス、外勤ノ者ハ危險ニ曝サレマスケレドモ、内勤ノ者ハ普通ノ官吏ト變リガナイ、之ニマデ特權ヲ與ヘルコトハ要ラス、ソレデ文武官共ニ二十年ニシテ、巡查、看守等ハ外勤ノ者ハ一箇月ヲ二箇月ニスルソレト同様ニ軍人ハ、戰地ニ出征シタ場合ニ於テハ一箇月ヲ二箇月ニ計算スレバ自然恩給ヲ受ケル年限ガ短縮スル譯デアリマシテ、兎モ角出發點ヲ文武官共ニ平等ニスルコトガ適當デアル、此恩給法案ハ其根本的改正ニ於テ其意ヲ失シテ居ラスカト思ヒマスガ、之ニ對スル法制局長官ノ御意見ヲ伺ヒマス

○馬場政府委員 只今津野田君ノ御述ベニナリマシタ御意見ニ付テハ、私モ大體ニ於キマシテ御尤ナ次第ト思フノデアリマス、隨テ今回ノ如ク恩給法ヲ統一一致シマシテ整理ヲ致ス以上ハ、御意見ノ如キ點ヲモ法文ニ現ハスト云フコトガ至當デナイカト云フ御意見モ、是モ洵ニ御尤ト思ヒマス、併ナガラ此處ニ現ハシ得ザリシ點ハ、御承知ノ如ク恩給ノ如キモノハ、實際現在ノ制度ト云フモノニ餘程拘束ヲ受ケ易イモノデアリマス、今回統一整理スルニ付キマシテモ、實ハ未ダ盡サマル點、不徹底ナル點ガ多クアルノデアリマス、此點ニ付テ當局ト致シマシテハ、可ナリ之ヲ統一スルニ努メタノデアリマスケレドモ、奈何セン從來ノ種々ノ沿革等ノ理由ガゴザイマシテ、此處ニ今日提案スルマデニハ、甚ダ吾々ノ理想ニ適ハヌモノニ纏メルノ已ムヲ得ザルニ至ッタノデアリマス、併シ只今ノ御意見ハ私ハ御尤ニ拜聴致シマシタ故ニ、更ニ十分ニ追究ヲ盡シマシタナラバ、只今ノ御意見ノ如キコトガ現レル機會ガアルカト思ヒマスガ、今俄ニ之ヲ改廢スルコトノ困難ナル理由ガ多クアリマシタ故ニ、已ムヲ得ズ此ニ至ッタト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

○津野田委員 能ク理由ハ分リマシタガ、私ハ既ニ恩給ヲ受ケル權利ヲ持ッテ居ル者ト、竝ニ現下ニ於キマシテ此官吏服務規則ノ下ニ官吏公務員トナッタ人ハ別デアリマスガ、何時カ早ク此事ヲ世間ニ公布シテ置キマセヌデハ永久根本的ノ改正ハ出來ナイ、ソレデ私ハ今年カラ、出來ナケレバ明年デ宜シイ、只今述ベタ意見ハ十五年乃至二十年ノ後ニ——要スルニ豫メ此事ヲ世間ニ知ラシテ置カナケレバ、公務員トナリマス者ニ將來重大ナル關係ヲ持チマス、故ニ只今ノ意見ヲ申述ベタ次第デアリマス、御參考マデニ申シテ置キマス

○野村委員 只今法制局長官ノ御意見トシテ均一ニスルノハ理想デ當然デアル、併シ彼此關係ガアッテ其事が遂行ガ出來ヌ、斯ウ云フ御趣旨デアリマシタガ、私ハサウデアレバ問ウテ置カナケレバナラス、第六十三條ニ「警察監獄職員在職年十年以上ニシテ退職シタルトキハ之ニ普通恩給ヲ給ス」ソレカラ第六十條ニ「ハ」文官在職年十五年以上ニシテ退職シタルトキハ之ニ普通恩給ヲ給ス」ソレカラ軍人ノ方ハ只今津野田君ノ言ハレタ十一年デアリマス、私ハ是ハ矢張職務ニ依ッテ差付ケルハソレガ當然デアルト思フ、ト云フハ同ジ官吏ト云ヒナガラ、軍人ノ如キハ精神的ノ所謂能力モ必要デアリマスガ、ソレト同時ニ身體上ノ矢張之ニ伴フ健康其他ノ關係ガ必要デ、兩々相須ッテ初テ其職務ヲ盡スモノト思ヒマス、軍人ノ職務ノ年限、即チ停年等ヲ見マシテモ、大尉ハ在職年限ハ何年、或ハ少將ハ幾ラ、大將ハ幾ラト、ソレハ在職年限ニ付テ規定ガアリマス、是ハ主ニ身體カラ割出シタノデアッテ、私ハ十分分ラヌガ、サリナガラ素人考ニシマシテモ、下級ノ人ハ戰爭等ノ場合ニ於キマシテハ精神モ勞シマスガ、併ナガラソレト同時ニ身體所謂動作ト云フモノハドウシテモ伴ハナケレバ、ナラス、詰リ下級士官等ニ於キマシテハ大體身體ガ働ク、接戰其他ノ場合ニ於キマシテ頭ノ働キヨリハ體ノ働キガ主ト思ヒマス、是ニ於テ精神ト體ト相全キヲ得ナケレバ、ナラヌ少將、或ハ進ンデ大將元帥ノ如キニ至ッテハ自ら陣頭ニ立ッテサウシテ所謂雄雄ヲ決スル場合ガ少クナイ、頭ノ働キガ全部ヲ占メテ居ル、愈トナッタ軍人ハ身體ト共ニ働カナケレバナラスカラ、隨テ停年々齡ト云フ定メガアルノデアリカラ、最も身體ノ強壯ナル場合ニ、最も之ニ伴ヒ精神ノ働ク最中ニ、此十一年間トモ出來ズ是ガ爲ニ困ル、此意味ニ於テ普通ノ文官ヨリハ何ナリヲ取ラレテシマフト、隨テ他ノ業務ニ從事スルコトモ出來ズ是ガ爲ニ困ル、此意味ニ於テ普通ノ文官ヨリハ年々短縮シテ、事實ニ適合スル爲ニ所謂十一年ト云フコトニ定メラレタモノト思フ、ソレカラ「警察監獄職員在職中」只今津野田君ノ内勤ト外勤ト云フコトノ……

○高橋委員長 一寸失禮デスガ、討論ノ場合デアリマセヌカラ質問ノ形式ニ於テヤッテ戴キタイ

○野村委員 併シ法制局長官ノ意見カ何デ、カラ、ソレニ對シテ言フノデス——ソレカラ警察監獄職員、是モ軍人ト殆ド同様デアル、是ハドウシテモ必要デアル強盜竊盜其他ノ場合ニ於テハ單ニ智能ダケデハイカスト思フ、身體ノ働キガ必要デアル、ソレカラ普通ノ文官ニ至ッテハサウデナイ、多少ハ智能ノ働キデアル、ソレデアルカラ裁判官ノ如キハ六十歲ト云フ平等ニ出來テ居ル、是ハ事務ノ取扱ノ過去ノ經

應ニ應ジテ年限ヲ定メラレタモノデアッテ、最モ私ハ適當ナリトスル、過去ノ經驗ニ應ジテヤツタノデス、然ルニ今聞ク所ニ依レバ是等ノモノヲ一緒ニシテ、平均ニシテ或ハ二十年――二十年ガ適當デアアルカドウカ是ハ別トシテ、兎ニ角平均ト云フコトニ至ッテハ共ニ事實ニ伴ハナイ御意見見ハナイカト想フ、成程之ヲ均一ニスルニハ官制ヲ改正シナケレバナラヌ、其等シ惡シハ是ハ又他ニ説ガアル、假令官制ガ改正シ得ベキモノトシテモ、事實ニ伴ハナイ所ノ結果ヲ來シハセヌカ、斯ウ思フノデアリマス、所ガ今ハ是ハ同一ニシタ方ガ宜イト云フ理想ヲ持テ居ルト言ハレマス、私ハ長官ハドウ云フ考ニ於テサウ述ベラレルノデアアルカ、其點ニ付テ一應承ッテ置キタイ

○馬場政府委員 私ハ津野田君ノ御意見の御質問ニ對シテ、大體ノ趣旨ニ於テ云フコトヲ申上ゲテアルノデス、私ハ巡查、看守、軍人、文官モ必ズ二十年トカ十五年ト云フヤウニ均一ニヤラウト云フコトヲ肯定シテ居ルノデアリナイ、先刻申シタ通り心身ノ勞務ニ依ッテ在職年ノ間ニ經濟上ノ能力ノ消耗ヲ來ス、之ニ對スル代償ト云フ意味デ恩給ヲ給スルノデアリマス、其經濟上ノ能力消耗ト云フコトヲ考ヘナケレバナラヌ、ドウ云フ程度ニヤルカ、即チ經濟上ノ能力ノ消耗ハ、今申シタ巡查、看守、軍人、或ハ文官悉ク同一デアル、同一年限ニ於テ同一ノ能力消耗ヲ來スト考ヘテヤルカドウカ、多少ノ違ヒガアルナラバ其間ニ區別モ付ケナケレバナラヌ、唯、私ノ申シタハ、十年、十五年、十五年ト云フ現在ノ制度ハ、私ハ適當デナカラウト斯ウ思ヒマスガ故ニ、其間ニ於テ或ハ何處マデモ統一ガ出來ルカ、少クトモ現在ノ十年、十五年、十五年ト云フハ決シテ理想のトハ思ヘナイ、ソレ等ニ付テハ十分ナル研究ヲ遂ゲタナラバ、適當ナル茲ニ制度ガ出來ルカト思フ、其處迄ノ研究ヲ遂ゲテ今同ノ案ハ出テ居ラスト云フコトヲ申シタノデアリマシテ、必シモ悉ク何年間デ統一スルト云フコトヲ肯定シタノデアアリマセヌ、其點ハ誤解ノナイヤウニ御了承ヲ願ヒマス

○高木委員 此法案ノ大體ニ付テ、少シ落伍セル者ガアルコトニ付テ伺ヒタイノデス、政府ヲ代表シテ御説明ヲ伺ヒタイノデス、法制局長官カラ御答ヲ願フテモ宜シウゴザイマス、實ハ總理大臣ナリ何ナリ國務大臣ニ來テ貰ッテ聽キタイノデスガ、今日ハ御出ガアリマセヌ、此議會ノ建議ニ基キマシタモノ、中デ、此度ノ恩給法ノ改正ニ對シテ均霑シナイ者ガアルヤウニ思ハレマス、ソレハ丁度大正九年デアリマシタカ、鳩山一郎君ガ出サレタ議員議員ニ對シテ恩給ヲ與ヘルト云フコト、ソレガ總テ十年、十一年――何レモ泰ノ議會ニ吾々ガ其意味ヲ補足シテ建議ヲシテ居ルノデアリマス、此度ハ議員議員ノコトガ落チテ居ル、ソレカラ是ハ特ニ

私ガ申シタノデアリマスガ、鐵道ノ機關ニ恩給ト云フモノガ這入ッテ居ラヌ、機關職員ハ要スルニ常ニ煤煙ヲ呼吸スルガ爲ニ早ク退職スル性質ヲ持テ居ル、大抵二十五歳位ノ若イ人ガナリ、四十位ニナルト大抵退職スルト云フ人多イ、所ガ此機關職員ノ恩給ハ十五年間ダケ恩給ヲ與ヘルト云フコトニナッテ居ル、ソレガ爲ニ四十ニナッテ退職シテ、五十五ニナルト恩給ガ切レル、一體恩給ハ所謂老後ニ對スル補給デアリマス、消費シタル經濟力ノ補償デアリマスカラ、特ニ老後ニ多イ年ヲ取ッテ寧ろ恩給ガ斷エルト云フ奇觀ヲ生ジテ居ル、是ガ爲ニ恩給ノ改正ノ時ニ是等ノコトヲ申シタ、所ガ議員議員モ御加ヘニナラヌ、機關職員等モ之ニ類似ノ者ガアラウト思ヒマス、是等ガ落チテ居ル、何故之ヲ御加ヘニナラヌノデアアルカ、斯ノ如キ差別的待遇ヲ爲シテ、此恩給ヲ當然受クベキ、受給者ノ範圍ニ入ルベキ者ヲ除外サレタノハ、ドウ云フ譯デアリマスカ伺ヒタイ

○馬場政府委員 諸官廳ノ職員諸人ヲ今同ノ恩給法ノ上ニ規定スルコトノ無カリシハ如何ナル理由デアアルカ、御承知ノ如ク各省各廳ノ職員諸人ト云フ者ハ色々ノ種類ガアルノデアリマス、而モ或ハ臨時ノ者ガアリ、或ハ多少經常的ノ者モアル、又給料等モ千差万別デアアル、又其職員ト云フ中ニモ、普通ノ官廳ノ事務職員ノ如キ者ト全ク性質ノ異、タ者ガアリマシテ、是等ノ者ガ果シテ如何ナル服務紀律ニ服シテ來テ居ルカ、甚ダ不明瞭ナ者ガアル、殊ニ庸人ノ如キニ至ッテハ尙更サウデアリマス、而シテ是等ノ者ノ中デ先ヅ年金給與スル必要アル者ハ主トシテ現業事務ニ從事シテ居ル所ノ職員諸人デアアルノデアリマス、此現業ニ從事シテ居ル所ノ職員諸人ニ付テハ、殆ド今日デハ各省ニ所謂共濟組合ナルモノガアリマシテ、多少相互のデハアリマスケレドモ、無論國庫ヨリ相當ナル制度ヲ立テ、居ルモノト今日ハ見テ、是デ先ヅ適當ナル制度ヲ立テ、居ルモノト今日ハ見テ居ルノデアリマス、其他ノ所謂落零レトデモ中シマスカ、議員諸人ガ多少ハアリマスケレドモ、是等ニ付テハ之ヲ恩給法上ニ規定スルダケノ必要ヲ認メナイノデアリマス、其關係デ今回ハ之ヲ本法ノ中ニ規定スルコトヲヤメタノデアリマス

○高木委員 雇ノ方ハ中、長イ年限ヲ雇ノ儘デ勤メテ居ル人ガ澤山アル、此雇ハ普通ノ官吏デアリマスレバ勲章ナドヲ貰ヘル年限ニ達シテ貰ヘナイ、又位階ヲ貰ヘル年限ニ達シテ貰ヘナイト云フヤウニ、不斷カラ非常ニ差等ノ付イタ待遇デアアル、セメテ恩給ダケデモ官吏並ニ、公務員並ニシタイト云フ多年ノ希望デアアル、鳩山君ガ言ハレタノハ相當デアルト思、テ居ラトデアリマス、今法制局長官ノ言ハ

レタノハ、鐵道其他ノ現業員ニ付テ言ハレルノデアリマス、官省ノ雇ハ是ト違ッテ居ルノデアリマス、普通ノ判任官ト少シモ違ハナイノデアリマス、而モ長ク居ル、斯ウ云フ者ニオヤリニナラスト云フコトハ確ニ恩給法ノ缺點デアルト思ヒマスガ、何故ソレヲ除外シテ宜イト云フ御考ニナッテ居リマスカ、ソレヲ伺ヒタイ、ソレカラ尙ホ此機會ニ中シテ置キタイ、野村サント思ヒマスガ、津野田君ノ御質問ニ對シテノ年限ノコトニ付テ御質問ガアッテ、法制局長官ハサウ云フ意味デハナイト云フ御答辯デアリマシタ、從來勤務ノ上ニ付テ年限ヲ極メタルコトヲ、若シ改正ニナルト云フコトニ付テ過去マデハ既得權トシテ認メラルノナラバ宜シ、若シ之ヲ改メルト云フコトニナリマスルト、非常ニ此問題ニ付テハ影響ガ多イデアリマス、是ハ精神上大動搖ヲ來スト云フヤウナコトガ起ル、殊ニ若シ軍人ノ方ノ十一年ガ十五年ニナルト云フコトニナッデモ、此事ハ唯、質問應答デ何デモナイヤウデアリマスケレドモ、能ク其邊ヲ政府――法制局長官ガ一般ノ恩給受領者ガ安心スルヤウニ仰シヤッテ戴カスト、詰ラナイ誤解ヲ受ケテ、此問題ノ前途ニ非常ニ障礙ヲ起スト思ヒマスカラ、野村サント御問ハ相當デアルト思ッテ、補足シテ一言此事ヲ申上ゲテ置キマス

○馬場政府委員 只今議員ノ事ニ付テ各省ノ事務職員ニ付テ御話ガゴザイマシタガ、成程極テ稀ニハ議員ノ境涯ニ長イ年月ヲ經ル者モ無イデアリマセヌ、併シ極テ稀デアアル、近來ハ相當ノ年月ガ經テバ議員ハドン――判任官ニ昇ル途ガアルノデアリマス、現ニ判任官任用令ニ於テ、勉力短縮シテ今日デハ四年デアリマス、職員ヲスレバ判任官ニナレルノデアリマス、ソナ譯デアッテ稀ニ長イ者ハ多少アリマスケレドモ、是等ニ付テ果シテ年金の恩給ヲヤルガ宜イカドウカト云フコトニナリマス、ソレ等ノ極テ特例ノ者ヲ見テシテ法ヲ立テルト云フ譯ニハ參ラヌノデアリマス、是ハ大分恩給局等ニ於テモ研究ヲ致シマシタガ、恩給法ニ規定セザルヲ可ナリトシタノデアリマス、ソレカラ先刻津野田君ノ御質問ニ對シテ私ノ答辯シタ點カラ、只今ノ疑問ノ出マシタノハ御出デデアリマスガ、是ハ津野田君モ先刻御質問ノ中ニ御話ガアッテヤリマシタガ、私ノ考ヘテ居ル所モ勿論今日在職シテ居ル者ニ付テハ關係ハ絶體ニ無イ積リデ申上ゲテ居ルノデアリマス、即チ將來初テ官吏ニナルドカ、或ハ軍人ニナルトカ、巡查、看守ニナルトカ云フ者ニ付テ、今日ノ果シテ在職年限ノ規定ガ適當デアアルカト云フ事ニ付テ、是ハ私ハ考慮スル必要ガアルト云フコトヲ申シタノデアリマス、現在其職ニ在ル者ニ付テハ毛頭關係ハナイ、此事ダケハ明ニ申シテ置キマス

○松實委員 私ハ北海道ノ屯田兵ノ恩給ニ付テ、恩給ニ關

係アル陸軍當局ノ御意見ヲ伺フ見タイト思ヒマス、昨年ノ即チ四十五議會ニ於キマシテ、私初トシテ北海道ノ屯田兵ノ現役方恩給年限ノ通算ヲ得ナイノデ、ソレヲ改メテ恩給ヲ得ルヤウニ致シテ貰ヒタイト云フ、建議案ヲ出シテ、サウシテ衆議院ノ全會一致ノ賛成ヲ得テ、此建議案ヲ通過シテ居ルノデアリマシ、今同政府ニ於カセラレテハ、恩給法ヲ根本的デハナイデセウガ、先ツ稍、根本的ニ改正セラレテ幾多ノ改善ヲ施シ、サウシテ恩給ヲ受クル側ニ取ツテモ多大ノ便宜ト恩典ニ浴スルコトヲ得ルト云フコトハ、吾々モ極テ其適當ノ處置ナルコトヲ信ズル一人デアリマスガ、只今私が中上ガマシタ今マデ恩給ヲ得ナイ北海道ノ屯田兵ニ對シテハ、今同政府ニ於テハドウ云フ處置ヲ執ラレテ居ルノデアリマスガ、ソレヲ先ツ御伺シタイノデアリマス

○白川政府委員 只今ノ御尋ニ付テハ目下陸軍ニ於テ研究中デアリマス、當時モ色々法令等ヲ蒐集シ、ソレデ分ラヌコトヲ古イ緣故ニ依ル其當時ノ役人ニ就キ、色々研究シテ居リマス

○松實委員 研究ラシテ居ルト申シマスレバ、打切ツタ譯デモナイ、又恩給ヲ與ヘナイト云フ意味ハ勿論ナイノデアリマスガ、併ナガラ屯田兵ガ恩給ニ浴シタイト云フ請願モ今日マデ屢々提出シテ居ル、又只今申サユウニ建議案トシテモ昨年既ニ通過シテ居ル、而シテ其當時田中政府委員ノ答辯ニ依リマス、一般ノ徵兵ニ依ッテ所ノ軍人ト同一ニ扱フ譯ニハ行カヌケレドモ、兎ニ角恩給ノ根本的改正ガ近イ内ニアル筈デアルカラ、其際ハ實際ノ實情等ヲ考慮シテ、サウシテ相當ノ處置ヲ執リタイ、斯ウ云フヤウナ言明モサレテ居ルノデアリマスカラ、既ニ其後今日ニ至ル迄一箇年ヲ經過シテ居ルヤウナ次第デアリマスガ、ドウシテモ是ハ私共ノ考トシテハ、普通ノ師團兵ト同ジヤウニ恩給ニ浴セシムルト云フコトガ、國家トシテ適當ナ處置デアラウト私ハ信ジテ居リマス、ソレデモウツ御伺シタイノハ、其調査ノ結果何時ニナツタラバ政府案トシテ御提出ニナルカ、今期議會中ニデモ或ハ單行法律ヲ以テモ御提出ニナルト云フヤウナ程度マデ進行シテ居ルノデアリマセウカ、其邊モ伺ッテ見タイト思フ

○白川政府委員 此屯田兵ノ恩給ニ對シマシテハ、陸軍トシテハ何トカシテ之ヲ有利ニ解決シタイト云フ意思ヲ持ッテ此調査ヲ目下頻ニヤッテ居リマスガ、調べガ早ク終リマスレバ今期議會ニデモ出シタイ、或ハ次ノ議會ニナルカモ知レマセヌ、サウ云フ風ニ成ベク有利ニ解決スルヤウニ努力シテ居リマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○松實委員 其進行ノ程度若クハ内容ハ一々詳細ニ承ル譯ニハ參リマスマイガ、此北海道ノ屯田兵ノ中ニズット古ク、

即チ西南戰爭以前ニ、明治八年頃ニ召集ニ應ジテ行ッタク者モアリマスシ、又其後引續イテ年々募集ヲヤリマシタノデアリマスガ、其屯田兵ノ兵制デアリマスガ、改正ノ結果現役年間ノ長イノモアレバ短イノモアルト云フヤウナ譯デ、區々マチ／＼ニ、其募集ノ年度ニ應ジテ區々マチ／＼ニナツテ居リマスガ、今政府ノ計畫シテ居ル所ハ、古ク明治十年前後ニ應募シタク者モ、其後明治二十年頃ニ應募シタク者モ、其間ニ等差ヲ置クト云フヤウナ事ハナイノデアリマセウカ、ソレ等マデ最早調ガ付イテ居リマスレバ、其點モ伺ッテ見タイ

○入江政府委員 恩給ノ事ニ關係致シマシテ、此屯田兵ノ事モ多少恩給局ニ關係ガゴザイマスカラ、私ノ存ジテ居ル限リ補足的ニ御答辯致シテ置キタイト思ヒマス、屯田兵ノ事ニ付キマシテハ、今御話ノ如ク昨年來色々ナ請願モゴザイマシタ、從來屯田ノ兵制ガ普通ノ兵制ト少シ異ルト云フ關係カラ、屯田兵ニ恩給ヲ支給シナイト云フ立場デ來ッタノデアリマスガ、其後色々ノ狀況ヲ見マスレト、或ル時代ニハ屯田兵ニシテ尙ホ普通ノ師團兵ノ如ク勤務シタクコトモ事實アルヤウデアリマス、ソレカラ又或ル時代ニ於キマシテハ、普通ノ師團兵ト異ッテ所謂半農半兵ト云フヤウナ狀況デ勤務シタク時代モアリマス、サウシテ結果シテサウデアリトスレバ、普通ノ師團兵ノ如ク勤務シタク場合ニハ之ニ相當ノ恩給ヲ給シ、若クハ之ニ相當ノ恩給ノ年限ヲ通算スルト云フコトハ道理上然ルベキコトデアルト考ヘマシタノデ、陸軍當局ニ於キマシテモ其狀況ヲ昨年カラ殊ニ精細ニ調査サレツ、アルノデアリマシテ現ニ人ヲ派シテ北海道ノ屯田農村ノ帳簿ナドヲ調査サシテ居ルヤウデアリマス、今御話ノ如ク例ヘバ明治二十三年以前ノ者ニアッテハ、十五年間モ在ッテ、是ガ現役ダカラ豫備ダカラ後備ダカ分ラナイト云フヤウナ狀態ニナツテ居リマス、又二十三年以後ニ於キマシテ現役ガ三年ト云フコトガ規程ノ上ニモ現レテ居リマス、而シテ今御話ノ明治十年前後ノ如キハ、果シテソレガ十五年間ノ現役トシテ看做シ得ルカ、今日ノ現役トシテ看做シ得ルカ、或ハ今日カラ云ヘバ現役ノトハ全ク違フ性質ノモノデアアルカト云フコトガ、公ケノ帳簿ナドデハマダ確カリ分ラナイノデアリマス、唯、或ハ其十五年間現役ナリト當時ノ司令官ガ言ッタクト云フヤウナ記録モアルノデアリマスガ、併シ當時ノ司令官ガ現役ナリト申シタ所ガ、是ガ今日ノ所謂師團兵ノ如キ現役ノ狀態デアレバ、ソレヲ取ッテ現役ナリト言フコトガ出來ルカモ知レマセヌ、又場合ニ依リマシテハ、日清戰爭前ナドハ是ハ現役デ有ルカ無イカ能ク分ラナイケレドモ、併ナガラ非常ニ訓練ラシテ師團兵ト違ハナイヤウナ勤務ヲヤッタト云フコトモ言ハレテ居リマス、是ガ確ニ或ル時代ニ於テハサウデアラウト認メマス果シテソレガ何時カラ

何時ノ時代デアッタカ、ソレガ果シテ師團兵ト同一ノ勤務ヲシテ居ッタラバ、之ニ同一ナル恩給ノ年限ニ通算スルコトガ然ルベシト思ヒマスガ、是ガサウデナイ、所謂半農半兵デ、多クハ自分ノ田ヲ耕シタクト云フ事實デアレバ、之ヲ恩給年限ニ通算スルト云フコトハ、權衡ヲ得ナイ、サウ云フヤウナ關係ガアリマシテ、マダ陸軍當局ニ於テモ果シテ此時代カラ此時代、若クハ此當時カラモ此當時マデ現役ニ入レベキヤ、此當時カラ此當時マデ現役ト認メテ宜イカト云フヤウナ程度ガ確定シテ居リマセヌデ、マダ正確ニ調査ガ出來ナイヤウデアリマス、陸軍當局ニ於テモ益々調査ヲ進メテ、成ベク早イ機會ニ於テ相當ノ改正ヲシタイト云フ考ヲ承ッテ居リマス、恩給關係ガゴザイマスカラ私ノ知得タル事ダケヲ御答致シテ置キマス

○松實委員 只今政府委員ノ説明デ大變能ク分リマシタガ、尙ホ一言申シテ置キタイノハ、大正六年ニ軍人恩給法ノ改正ノ結果、從來全然屯田兵ニハ恩給ヲ與ヘラレナカッタノデアリマスガ、一部分ダケ、誠ニ少數ノ部分ダケハ恩給ニ浴スルコトニナツタノデアリマスガ、其條項ヲ見マス、屯田兵ノ部隊附トナツテ軍隊ノ常務ニ服シタル者ガ、恩給ノ日數ヲ通算スルト云フ、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、ソコデ常務ニ服シタク者ハドウ云フ者デアアルカト調べ見マス、常務ニ服シタク者ハ給與係射擊係、或ハ靴ヲ製造スル靴工、服ヲ縫フ所ノ縫工トカ、又其他極テ此閑職ニ在ル者ガ常務ニ服スルト云フ、サウシテ恩給ニ浴スルヤウニナツタノデアリマスガ、其他ノ日夕軍事教練ヲ受ケタ所ノ者ガ恩給ニ浴スルコトハ出來ナイ、當局ノ見ル所ハ改正スルト云ヘバ其處イ等ハ大ニ御考慮ヲ拂ッテ下サツテ居ルダラウト思ヒマス、カラ、強チ此點ニ付テハ追窮的ニ質疑ヲ試ミル必要ハ無イカモ知レマセヌガ、是等ノ如キ閑職ニアル者ガ恩給ニ浴スル、サウシテ實際上鐵砲ヲ擔ギ、或ハ軍事教練ヲ受ケタ所ノ劇職ニアル者ニ及バナカッタト云フコトハドウ云フモノデアラウカ、若シ今後恩給ノ改正ヲスルト云フ時ニ於テ、是等ノコトヲ御考慮ニ拂ハレテ居レバ、今彼此レ申上ガマセヌガ、御考慮ヲ拂ハレテ居ナイトスレバ、更ニ十分ノ御配慮ヲ願ヒタイ、ソレカラモウ一ツハ此屯田兵ガ何故恩給ニ浴セナカッタカト云ヘバ、第一ノ理由ハ只今伺ッタクヤウニ恩給ニ關スル規程ガ無カッタ、規程ガ無カッタカラ恩給ヲ與ヘナイト云フコトデアアル、ソレハ或ル意味カラ云ヘバ、恩給ヲ與ヘナイト云フ約束デアッタト云ヘバソレ迄デアアル、併ナガラ只今恩給法ノ改正ヲ現行ハレテ居ルヤウニ、最初ニ其官ニ就キ、其軍隊ニ就ク時分ニ當ッテ、増額ヲ見込ンデ居ッタモノデモ何デモナイノデアアル、時代ノ要求ニ依ッテ増額ヲスルト云フ今日ニ進ンデ來タノデアリマスカラ、最初ニ恩給ヲ與ヘル規則ガ無

カッタカラ、何處迄モソレヲ與ヘル必要ハ無イト云フ理由ハ更ニ無イダラウト思ヒマス、其處デ屯田兵ハ給與ヲ貰ッテ居ルカラ云々ト云フコトガ、一番今日恩給ニ浴サナカッタ最大ノ原因デアリマスガ、屯田兵ノ給與トハドウ云フモノデア

ルカト云ヘバ、先ヅ一戸ニ付キ五町歩ヲ貰ッテ居リマス、五町歩ト云フモノハ是ハ北海道ニ移住シテ者ハ、最低額五町歩ヲ貰ッテ居ルノデアリマスガ、特ニ屯田兵ノ爲ニ五町歩ヲ與レタ意味デハナイノデアリマス、此給與ト云フモノヲ貰ッテ居

私共ハ常ニ考ヘテ居ルノデアリマス、併シ今日マデ餘リ議會ナドノ問題ニハナラナカッタノデアリマスガ、大正六年ノ改正ニ依ッテ常務ニ服スルトスウアッタノデ、常務トハ平素

軍隊ノ訓練ニ服シテ居ル者デアアル、斯ウ思ッテ安心シテ此恩典ニ與ルモノダト思ッテ、一昨年アタリマデハ皆安ジテ居

初ノ立前ハ毎日ソレ等ノ事務ニ従事スル、隨テ自分ノ田園ヲ耕作スルコトガ出來ナイガ故ニ、是ハ恩給ノ年限ニ通算

スルト云フ立前デアッタガ、又今ノ御話ニ依リマスルト、却テ其者ノ方ガ家ヘ歸ッテ寢轉シテ居ッテ、サウシテ他ノ者

ト云フ御計畫ガアツテ、近ク追加豫算等ヲ提出セラレルヤウ
ナコトガ耳ニ這リマスノデアリマスガ、果シテ事實デア
ルヤ否ヤ承リタイ

○馬場政府委員 行政整理ニ因リマシテ退官退職スル者ニ
ハ相當ノ退職賜金ヲ給與シタイ、此事ハ既ニ勅令モ出テ居
リマス、其細カイ事ハ閣議決定シテアリマス、近ク追加豫
算ヲ請求ニ及バウト云フ考デアリマス、事實デアリマス

○津野田委員 此退職賜金或ハ勤続手当等ハ一部ノ人ニハ
確ニ理由ガアルト思ヒマスガ、即チ恩給ヲ受ケル資格ノ無
イ人ニ對シテハ適當ナル處置ト思ヒマスガ、既ニ恩給ヲ受
ケル權利ノアル人ニマデモ遺ルト云フコトハ、恰モ大正九
年ニ差別撤廢ヲ致シタルニ再ビ差別の待遇ヲ與ヘルノハ、
社會ニ惡影響ヲ來シハセヌカト思ヒマス、私ハ變ニ堪ヘマ
セヌ、ソコデ伺ヒマスガ、私ハ此退職賜金乃至勤続手当ノ一
部ヲ割リテ、普通恩給ノ改正増額ニ充テラレンコトヲ切
希望致シマスガ、是ニ對スル政府ノ御意如何ト伺ヒタイ

○馬場政府委員 勤続手当或ハ此退職賜金問題デアリマス
ガ、政府ノ考ヘテ居リマス事ハ、此行政整理ニ依ッテ本人
ノ意思ニ基カズシテ退職ヲ致シマスル者ニ對シテハ、極ク
少數ノ者ガ年ノ内ニ何處カ失職ヲ致シマスナラバ給與スル
必要ガナイノデアリマス、特別ニ所謂退職賜金ト云フ轉業
的ノ給與賜金ノ必要ハナイノデアリマスガ、今回ハ文武官
ヲ通ジテ多數ノ者ガ一時ニ失職スル、斯ウ云フ場合、而モ本
人ノ意思ニ基カズシテ之ヲ退職セシムルノデアリマスカラ、
是等ノ者ニ對シテハ何等カノ手當ヲ給與スル必要ヲ見込
ンデアッタノデアリマス、而シテ此勤続手当ト云フモノニ付
テ、何等カノ意味ノアルヤウニ御考ノ點ガアルノデアリマ
スガ、是ハ從來本人ノ意思ニ基キ退官退職スル場合ニ於キ
マシテモ、官廳ニ依ッテ區々デアリマス、相當ノ賞與金ト云
フモノヲヤツテ居ルノデアリマスガ、唯、之方如何ニモ官廳
ノ豫算ノ有ル高ニ依ッテ非常ニ不公平ナリ——區々デア
ルト云フコトハ實ハ面白クナイノデアリマス、十五年モ二十年
モ勤メレバ無論ニ給與シマスガ、其者ガ罷メルト二箇月
三箇月ノ賜金ヲ追拂ハレハル者モアリ、或ハ十箇月二十箇月
ノ賜金ヲ貰フ所モアリマス、之ヲ各省ノ豫算ノ殘高如何ニ
依ルト云フコトハ、如何ニモ不公平デアルト云フ考ヲ及ボ
シマシテ、之ヲ統一スルト云フコトハ大體ノ考デアリマス、之
ガ故ニ過去ニ於テモ行ヒ來ッタノデアアルガ、ソレガ區々デア
ルト云フコトヲ統一スルト云フ趣意デアリマスガ、ソレト
轉業手当ニ屬スルモノヲ併セタモノヲ、行政整理ニ依ッテ退
官退職スル者ニ遣ラウ、斯ウ云フ考デアリマシテ、何等恩
給者ノ間ニ不公平ヲ生ズルト云フ風ニハ、政府ト致シマシ
テハ考ヘテ居リマセヌノデアリマス、併ナガラ成程從來ハ

何モ貰ハナカッタト云フ者モアリマセウ、併シソレハ貰ハナ
カッタト云フノハ氣ノ毒デアアル、斯ウ私共ハ思フノデア
ツテ、省ニ依ッテハ不斷自己ノ病氣ノ爲ニ罷メマス者デモ、隨分宜
シイ手當ヲ遣ッテ居ル處モアル、ソレハ豫算ノ豐富ナル役所
ハサウデアリマス、サウ云フエ合デアリマス、今回ハ此行政
整理ニ因ル者ハ、所謂勤続手当普通ノ退職賞與金等ニ加
フルニ、此際轉業困難ト云フコトヲ見タル失業手当、所謂失業
手当金ト云フモノヲ行政整理ノ退官退職スル者ニ遣ラウ、
斯ウ云フ考デアリ共ノ見ル所デアリマセウ、受恩給者ノ間ニ不
公平ヲ來スモノト、斯ウハ考ヘナ居リマセヌノデアリマス

○津野田委員 只今ノ御說明デ一應分リマシタガ、併シ私
共ハ根本ノ出發點ヲ異ニシテ居リマス、各省ニ依ッテ其手當
等ニ相違ノアルコトハ、是ハ行政整理ヲ是非共統一シナケ
レバナラヌコトデアリマス、又文武官ヲ通ジテ殊ニ此武官
ニ於テ、今日、本人ノ意思ニ依ッテ隨意ニ詰リ職ヲ退ク者ハ
殆ドナイ、悉ク強制的ニ退クノ已ムヲ得ザルニ至ッテ者ガ多
イト私ハ斷言ヲシ確信ヲ致シマス、然ルニ餘儀ナクサレテ
退ク者ニ對シテハ、今年度ハ遣リ、既往ニハ遡ラヌ、後來ニ
モ及ボサズト云フコトデハ、矢張特權階級ヲ造ルノ、今年
遣ル者ノミガ利益ヲ受ケルコトニナッテ甚ダ不都合ナル結
果ヲ來ス、斯ク私ハ確信シ斷言ヲスル、ダカラ當局ニ於
カレマシテモ若シサウ云フコトヲナサルナラバ、恩給ヲ受ケ
ル資格ノ無イ者ニ御遣リニナルコトハ是ハ結構デアリマ
ス、併ナガラ資格有ル者ガ一般的ニ將來モ現在モ既往モ平
等ニセラル、コトハ、是ハ行政上ニ於テ最モ私ハ必要ナル
コトデアラウト確信ヲ致シマス、ソコデ私ハ今年度ニ於テ
ノミ遣ラレルト云フ其理窟ヲ發見スルニ苦ム、其理窟ヲ承
リタイ

○馬場政府委員 成程軍人ニ付キマシテハ、過去ニハ相當
ノ退職ト言ヒマスルカ、豫備ニ這入ル人ガアツテモ、サウ云
フ者ニハ給與ガナカッタト云フコトハ事實デアリマス、ソレ
ハ恰モ矢張文官ニ於キマシテモ、年々相當ニ或役所ニ付テ
ハ、矢張新陳代謝ノ關係上退職スル者ガアリマスガ、是ニ對
シテ矢張極ク僅カノ退職手当ト云フモノ、遣テ居ルケレ
ドモ——イヤ退職給與金ヲ遣ッテ居ルガ、併シ今回程給與セ
ラレナイノハ事實デアリマス、併シ今回ハ特ニ軍備制限或
ハ軍縮ト云フヤウナ關係係、一時ニ多數ノ者ガ今回程淘汰
セラレルト云フコトハ、先ヅ過去ニ於テハ餘リ無カッタ思
フノデアリマス、殊ニ先ヅ海軍ニ付テ考ヘマス、條約ノ結
果已ムヲ得ズ遣ラナケレバナラヌ、陸軍ハ條約ノ結果デハ
アリマセヌガ、是モ國論ニ依ッテ與論ニ依ッテ此軍縮ヲヤル
ト云フコトニナツタ以上、先ヅ之ヲ同様視シテ然ルベキモノ
デアラウ、故ニ斯ノ如ク大多數ノ者ガ——非常ナ多數ノ者

ガ一時ニ失職スル、而モ其軍縮ノ結果將來尙ホ前途ノアル
所ノ者ガ隨分ヤラル、斯ウ云フコトヲ考ヘマスト云フト、
是モ全く何等ノ資金ヲ給セナイ、而シテ淘汰セラレル者ノ
多數ハ、恐ラクハ恩給ハ貰フデアリマセウ、軍人ハ十一年デ
恩給ニナルノデアリマスカラ、殆ド多數ノ者ハ恩給ニナル
デアリマセウガ、ソレデハ如何ニモ氣ノ毒デアアル、斯ウ云
フコトガ一般ニ吾々ノ考ニ浮ンダ所デ、而シテ一方軍人ノ軍
縮ノ爲ニ退官退職スル者ニ遣ルト云フコトデ——給與スル
ト云フコトデアアルナラバ、均シク行政整理ヲスル行政官ニ
モ之ヲ遣ッテ宜カラウ、文武官ニモ同ジヤウニ遣ッテ宜カラ
ウ、斯ウ云フコトデ今回先刻私ガ申シタヤウナ退職賜金
——其退職賜金ハ現在ニ於テモ過去ニ於テモ、少クモ行政
官ニ於テハ遣ッテ居リタ、ソレニ同一ノ意味ノ者ト轉業手當
ニ屬スル者トニ充テタノデアリマス、無論是ハ津野田君ノ
御意見モ一應御尤ノ御意見ト思ヒマスガ、政府ハ今回軍縮
ナリ行政整理ナリヲ圓滑ニ實行致シマスル爲ニハ、已ムヲ
得ナイ手段デアルト思フノデアリマス、此點ハ惡シカラズ
諒承ヲ願ヒタイと思フ

○津野田委員 軍縮ニ名ヲ藉リテ居ラレマスガ、實ハ軍縮
ナルモノハ甚ダ不十分デアル、然ルニ軍縮ニ名ヲ藉ッテ、今
年罷メル者ノミ遣ッテ、ドウセ行政整理ハ明年モ明後年モヤ
ラレルニ相違ナイ、ソレニ及バナナイノハドウ云フ譯デア
ルカ

○馬場政府委員 今回ノ行政整理ハ來年ノモヤル積リデア
リマス、今年ノミデアリマセヌ

○根本委員 只今ノ問題ハ社會ニ於テ大ニ注意シテ居ルコ
トデアリマシテ、成程一應御尤ノヤウナコトモ道理上アル
トハ考ヘル、即チ此軍縮ヲ注文シタカ、一億萬圓ノモノヲ
注文シテ之ヲ破ル、就デハ其賠償ヲ出スト云フ、即チ賠償ヲ
出サナケレバナラヌ、是ハ即チ適當ナルコトデアリマス、ソ
レト同ジニ矢張軍人モ年幾十マデハヤツテ置クト云フ其契
約ノ下ニ成立ッテ居ルノデアリマスカラシテ、或ハ其人ノ見
込違フスルコトモアルカラ、之ニ相當ノモノヲ所謂賠償ス
ルト云フヤウナ意味デ遣リ理窟ハ、或ハ立ツダラウト私ハ思
フノデアリマス、併ナガラ段々承ルニ、假ニ此大將ノ人ガ一
度罷メレバ一萬以上ノモノガアルトカ、或ハ大佐ガ罷メレ
バ斯ウナルトカ云フヤウナハ説デアリマスガ、之ヲ只今
津野田君ノ御説ノ通り、私モ非常ニ津野田君ノ御質問ニハ
賛成スル譯デアリマスガ、假ニヤルトシテモ、此五十歳ノ
者ハ明年ハ自然ニ罷メル人デアアルカラ、サウ云フ者ニ付テ
ハ假ニ是ダケデアルトカ、或ハ二十年ノ少尉ノモノハ向フ
二十箇年勤メルカラ斯ウデアアル、大佐ノ四十五歳ノ者ハ斯
デアルトカ云フ極ク細カニ此賜金、所謂賠償ノ意味ヲ以

テ明細ナル表ヲ御出來ニナッテ居ルモノデアルカ、若シサウ
デナクテ、之ヲ普通ノ所謂統一シナイ、今日各省デ——或
ル省デハ多ク遺ル、或ル省デハ少ク遺ル、云フヤウナ意味ノ下
ニ、大將ハ幾ラ中將ハ幾ラト云フ風ニ遺ラタナラバ、實ニ不
公平ナコトデ、男爵以上ノ位ヲ得ルト云フヤウナ事實ニナ
テ來ルト云フハ、恩給ハ生キテ居ル内ダケシカ貰ヘナイ、
此度ノ給與ト云フモノハ、五千圓ナリ一萬圓ナリ貰ヘバ、是
ハ日本有ラン限リノ公債ガ毎年々々利子ガ附クノデアアルカ
ラ、今生キテ居ル人ノ恩給ヨリモ尙ホ良イモノヲ貰フコト
ニナル、故ニ其邊ノ調査ハ餘程綿密デナケレバ、軍人ガ小言
ヲ云フハ尤デアアル、デアリマスカラ、其辨償ヲスル、軍艦
ヲ拵ヘル約束ヲシテ之ヲ破ッタニ付テ、其幾割ヲ償フト云フ
ヤウナ意味デ、緻密ナ御調ノアルモノデアリマセウカ、或ハ
ソレ等ノ級ニ依テ概略ノ御調デアアルカ、此邊ハ餘程吾々ハ
承知シテ大ニ此恩給ノコトヲ考ヘナケレバナラヌコト、思
ヒマスガ、一應御説明ヲ願ヒマス

○馬場政府委員 ソレハ内規デ以テ極テ精細ニ決メテアリ
マシテ、例ヘバ大佐デアリマスレバ何年間、所謂判任以上ノ
官トシテ何年間大佐ニナッテ罷メラレバ何年間居ラタカ、
而シテ其在職年數ト云フコトモ標準ニナリ、又大佐デ罷メ
レバ何箇月分ナラ何箇月分ノ轉業賜金ヲ遺ル、スッカリ各階
級ニ付テ極テ細カイ内規ガ出來テ居リマス、決シテ大難駭
ニ好イ加減ナ見込デ遺ルト云フコトデハナイノデアリマス
其點ハ御安心ヲ願ヒマス

○三浦委員 私人質問ヲ致サス積リデアリマシタガ、一寸
馬場法制局長官ノ御答辯ニ付テ、聊カ疑義ヲ生ジマシタカ
ラ簡單ニ御尋致シマス、斯ウ云フ風ニ段々一時賜金ノコト
ハ決マッテ居ル、勅令モ既ニ出テ居ルカラト云フ御話デア
リマスガ、今同繼續年賜金ヲ貰フト云フコトニナリマス
云フト、今根本君カラ御質問ガアツタヤウデアリマスガ、例
ヘバ一萬圓ナリ五千圓ナリト云フモノヲ貯金ニシテ置イ
テ、其利子ヲ加ヘレバ同ジ軍人デアッテ、同ジ性質ノ人デア
ッテ、一番下級ノ人デ遙ニ多イ恩給ヲ受ケルト云フコトニナ
ルノデアリマス、ソレガ今日非常ナ問題ニナッテ居ルノデ
アリマス、之ヲ政府ハ如何ニ御考ニナッテ居ルカ存ジマセ
スガ、是ハ猛烈ナル反對ガアリマス、文武官共ニ斯様ナコト
ヲ政府ハ爲サルノハ、文武官ノ恩給ト云フモノハ生活ノ安
定ヲ得ラレヌモノデアアル、生活ノ保證ハナイモノデアアル、
故ニ今回ハ此方ノ都合デ罷メルト云フコトニナレバ、洵ニ不
平ニナルノデアリマス、同ジク軍ノ中堅ニナル軍人デアッテ
今回裁首サレタ人々ハ、自分カラ願フモノデモナイ、無理
ニ罷メサセタモノデアアルカラ、是ダケノモノヲ給與スルト

云フコトニナレバ、同ジ受恩給者デアッテ、ソコニ非常ナ
區別ガ出來ルノデアリマス、是ハ勅令モ出テ居リマスル
ガ、尙ホ諸官省ニ於テ更ニ討議ヲセヨト云フコトニナッテ
居ルト拜承シテ居リマス、是ハ十分御再考ノ餘地アルモノ
ト思ヒマスカラ御再考ヲ願ヒマス

○仙波委員 私人申上ゲマスガ、今津野田君ガ申シマシタ
趣意デアリマス、元來此陸海軍デ待遇ノ差等甚シイ、待遇ノ
差ト云フモノハ餘程人心ニ變動ヲ及ボシマス、既ニ是ハ大
正九年ニ能ク御承知ノ答デアアル、然ルニ今日ハ如何デモ
ウ、勤績賜金——退職賜金ハ暫ク差指イテ、勤績賜金ト云フ
モノハハドノ位ノ高デアアルカト云フ、陸軍ノ中將級ノ者デ約
二萬圓ノモノヲ頂戴スル、是ハ實際紙ニ書イタモノデハナ
イガ、凡ソ其位ノ高ニナル、要スルニ勤績賜金ヲ下付サレ
ト云フコトニ付テハ、全ク西伯利テ戰死ヲシタ者ヨリモ御優
待ニナッテ居ル、驚入ッテ話デアアルト思フ、斯ノ如クシテ受恩給
者何十萬ト云フモノハ、豫算デ何トシテモ都合ガ付カナイ、
其儘デ置カウ、サウシテ一方デハ斯ノ如ク西伯利テ戰死シ
タ者ヨリモ御優待ニナリ、一方デ得意ナ境遇デアアルニ反シ、
一方數十萬ノ人間ハ食ニ飢エテ路頭ニ迷ッテ居ル、斯様ナコ
トハ國務大臣モ御承知ノ答デアアルト思フ、若シ此儘デ兩方
共ニ關係ノ無イモノデアルト云フナラバ、私ハ將來人心ノ
變動ハ何處マデ至ルカト云フコトヲ心配スル者デアアル、此點
ニ付テ確ト御意見ヲ承リタイ

○馬場政府委員 要スルニ今ノ御尋ハ先刻津野田君ノ御尋
ト同様ト拜承致シマシタ、詰リ從來軍人ノ罷メタ者ニ對シ
テハ別ニ賜金ヲ貰ハヌ、今回軍縮ノ結果罷メタル者ニ對シテ
賜金ヲ遺ルノハイカヌ、其次ニ賜金ハ甚ダシキハ二萬圓ソ
レデハ西伯利ニ於テ戰死シタ者ヨリ賜金ガ多イト云フ、今
此處ニ手許ニ書類ヲ持チマセヌカラシテ正確ナ金額ハ御答
致シ兼ネマスケレドモ、二萬圓ト云フ金ニハドウモナラス
ヤウニ考ヘテ居リマス、併ナガラソレハ恐ラク賜金ノ大小
ノ問題デハナカラウト思ヒマス、二萬圓ニナルナ
ラスト云フコトガ議論ノ焦點ト思ヒマセヌ、併シ要スル
ニ何等カノ賜金ニナル、其賜金ハ相當ニ考慮シタ結果、不公
平ノナイヤウニ決メテアル積リデアリマスガ、其考ハ先刻
來申上ゲタ通りデアリマス、成程軍人トシテハ今回ノ軍縮
ニ依ッテ罷メラレタ者モ、其意ニ反シテ罷メラレル者デア
ルシ、從來ノモ其意ニ反シテ罷メラレルノデアアル、皆同ジダ
トスウ云フ御考デアラウト思ヒマスガ、今回ノ軍縮ニ依
メラレル者、若クハ行政整理デ罷メラレル者ハ、無論數ト云
フコトモ考ヘナケレバナラス、時機ト云フコトモ考ヘナケ
レバナラス、私共ノ考ヘタ所、即チ政府ノ考ヘタ所ハ今回ハ
一時ニ多數ノ者ガ罷メルト云フコトハ、餘程ソレ等ノ者ノ

就職上ノ困難ヲ考ヘテアラネバナラス、此事ハ軍縮行政整理
共ニ同ジデアアル、而シテ之ニ與フルニドレダケノモノヲ遺
タナラバ適當デアアルカ、斯ウ云フコトニナリマス、ト云フ
ト、先ツ文官ニ付テ土臺ヲ考ヘテ見ナケレバナラス、文官ハ
從來其意ニ反セズシテ罷メル場合ニ於テモ、或程度マデノ退職
賜金ヲ貰フノデアリマス、即チ省ニ依ッテハ多イ者モアル、月
少イ者モアルガ、二箇月三箇月乃至十箇十五箇月貰フ、是ハ文
官ニ付テハ遺ラザラ得ナイ、從來遺ッテ居ル——從來遺
テ居ルモノヲ今回遺ラヌ譯ニ參ラス、サウシテ文官ノ退職
賜金ヲ從來ヤッテ居ラヌヲ、公平ニ統一シテ或モノヲヤル
是ハ普通ノ場合ニヤル考デアリマス、今回ノ如キ一遍ニ多
數ガ失職スルカラ轉業ガ困難デアアル、ソレニ對シテ幾ラカ
ノ割増ヲヤラナケレバナラス、サウ致シマシタトキニ、是ト
軍縮ニ依ッテ罷メラレル、少クトモ終身官デアアル、此軍縮ニ
依ッテ罷メラレル所ノ武官ヲ考ヘテ見ル、軍人ヲ考ヘテ見
ル、文官ハ是ダケノモノヲ貰フガ、軍人ハヤラスデ宜イカ
ト云フコトハ、私ハ出テ來スト思ヒマス、ドウシテモ軍人ガ軍
縮ニ依ッテ罷メラレル者ニ對シテハ、寧ロ多クヤラナケレバ
ナラスト思ハレル、何トナレバ軍人ニシテ失職スル者ハ、更
ニ就職スルトカ、或ハ轉業スルト云フコトハ、文官ノ比ニア
ラズ困難デアラウト思ヒマス、殆ド他ノ職務ニ從事スルコト
ガ出來ナイ——多少仕事モアリマセウ、中等學校ノ教員ニ
ナルトカ、或ハ小學校ノ教員ニナルトカ云フ者モアルカ知
レマセヌ、併シソレハ極テ少數デアアル、即チ文官ヨリモ一層
就職ガ困難デアアル、轉業ガ出來ナイモノデアアル、文官モ今度
ハ就職困難ナ爲ニ、普通貰フ退職賜金ヨリ幾ラカ割増ヲ貰
テ罷メルヨリハ、ソレヨリモ幾ラカ餘計軍人ニ與フルコト
ガ派アル考デアアルマイカ、併シ又御論ノ立方カラ從來貰
テ居ラヌノニ今度ヤルコトハヤリ過ギルト云フ、斯ウ云フ
コトモ一ツノ御論デアリマスガ、政府ニ於テ行政整理ニ依
テ退職スル文官、軍縮ニ依ッテ退職スル軍人ト列ベテ考ヘテ
見ルト、文官ニハヤルガ軍人ニハヤラスト云フコトハ、今回
ノ整理ヲ實行スル上ニ於テ、到底圓滑ニ行カヌト云フコト
カラ、政府ハ斯ウ云フコトヲ決メタ、斯ウ云フコトニ御承知
ヲ願ヒマス、無論御論ハ拜承致シマシタ

○高木委員 昨日私ハ此點ニ付テ國務大臣ヨリ確ト御答
承リタク質問致シマシタ所ガ、丁度議會ニ不信任案ガ出ル
ノデ此委員會ガ止メタ爲ニ、陸軍大臣トノ問答ハ十分ニ要
領ヲ得ズシテ終ッタノデアリマス、只今ノ問題ハ有リ體ニ申
セバ、恩給法ノ破壊ニナル、且ツ一時限リト申シテモ、津野
田君ノ申サレタ通り實際ニ於テ今後退職者ヲ生ズル場合ニ
ハ、殆ド之ニ準ジテ扱ハナケレバナラスト云フコトノ事情
ヲ生ズルニ相違ナイ、一時ノ手當ノヤウデ其實ハ恒久ノ歲

出ニナルト云フ性質ヲ持ツ居ル、篤ト一ツ政府ノ意圖トシテ承リタイト思ヒマシテ、總理大臣ノ出席アラバト考ヘマシタガ昨日ハ其事ナク、陸軍大臣ガ參ラレマシタ爲ニ、陸軍ニ關係ノアル事柄カラシテ、西伯利ノ出役者ノ手當等ニ付テモ御尋致シマシタガ、要領ヲ得ナカッタノデアリマス、ドウカ總體ノ質問ノ終ル前ニ是非共總理大臣ノ出席ヲ請ウテ、只今ノ間委員篤ト政府ノ意志ヲ質シテ見タイト思ヒマスカラ、此事ヲ委員長ニ御願ヲシテ置キマス

○高橋委員長 承知シテ置キマス

○野村委員 只今ノ問題ニ付テデアリマスガ、今法制局長官ハ主義トシテハ——一厘出シテモ矢張主義ノ議論デアッタナバ金錢ノ多寡ニ係ハラヌ、併ナガラ事實ノ説明ニ於テハ矢張一時ニ失職者ガ出來ルト云フト非常ニ困ルデハナイカト云フ實際論カラ述ベラレタ、サウスルト實際論トスルト此交付スベキ金額ハドノ程度デアラウカ、吾々ハ此月給ノコトハ分ラヌガ、假ニ大尉ガ年ニ幾ラ取ルノデアリカ、サウシテ今退職サレテ之ヲ給與スベキ金ハ一箇月分デアリカ、半箇月分デアリカ、此目安ラ一ツ知ラシテ戴キタイ、ソレカラ文官ニ付テモ是ハ從來アルデアリマセウガ、一時賜金ガアルノデアリガ、之ヲ今度支給サレル分ハ、從來トハドレ程ノ程度ニ於テ相違ガアルカ、從來ナラバ或ハ三箇月分トカ、多クテ五箇月分トカ決マッテ居ルガ、今度ノハ行政整理ノ結果トシタナラバ一年分デアリカ、一年半分デアリカ、是ノ目安ラ聞カシテ戴キタイト思ヒマス、之ニ依ッテ又先キノ議論ガ生ズルコトデアラウト思ヒマス、詰リ一時ニ澤山ノ人ガ失職シタナラバ、是ガ他ニ轉職スルニ甚ダ困難デアリカ、人間ノ需要供給上困ルト云フコトモ一ツノ論デアリマス、ソレハ察セヌデハナイガ、サレバト云ッテ先程仙波サシカラ御話ノ通り二萬圓ト云フコトハ是ハ考物デアリマス、サウナルト有爲ノ人デ自ラ進ンデ退職ヲ希望スル輩モ出テ來ストモ限ラヌ、ソレデアリカラ額ヲ豫メ承リタイ、此點ハ陸軍ノ關係カラ其處ニ陸軍ノ次官ガ出席デアリマスカラ、必ズ之ニ對シテハ割合ガ決マッテ居ルト思ヒマスカラ——又決マラヌ漠然トシテ唯、單ニ退職者ニ相當ノ手當ヲヤルト云フ、斯ウ云フコトデアッタナラバ、是ハ誠ニ無責任ノ話デ、其點ヲ手心ニヤラレタナラバ、或ル意味ニ於テハ豫算ヲ審議スルニ於テモ、殆ド國家ノ豫算ヲ侮蔑シタ傾ニナリマス、是ハ豫メ標準ヲ御示ニナルノガ當然グラウト思ヒマスカラ、此陸軍ノ目安ラ御示ヲ願ヒマス

○馬場政府委員 私ハ是ハ恐ラクハ追加豫算ノ時ニ必ズ今ノヤウナ御質問ガ出テ、其方ノ主務ノ政府委員ヨリ詳シク申上ゲルコトニナルグラウト思ヒマスカラ、今迄金額等ハ申上ゲマセヌデシタケレドモ、一例ヲ申上ゲマス、文官ニ付テハ判任官以上ノ者ニ付キマシテハ、大體ニ於テハ勤続年數一年ニ對シテ俸給半箇月ヲ乘ズ、サウシマシテ例ヘバ假ニ二十年勤メテ居ルコトニナルト、其二十年ハ行政整理デ罷メラレバ一年ニ付テ俸給半箇月ヲ乘ジテ、サウシテ尙ホ轉業ノ所謂手當云フ意味ニ於テ最高八箇月最低四箇月、其最高最低ノ關係ハドウ云フ事決定メカト云フト、勤続八年マデハ四箇月デアリカラ同ジデアル、八年ヲ超エルニ從ッテ最高八箇月デアリカラ、十六年ノ所マデハ矢張一年ニ半箇月ノ割合最高八箇月マデ貫ツ、假ニ二十年ノ者ガ罷メタスカラ十八箇月——一年半分ト云フモノヲ全體トシテ貰フ、文官ナラ斯ウ云フコトニナル、ソレカラ軍人ニ付テハ大尉アタリノ所デハ大體斯ウナリマス、即チ勤続手當ニ屬スル方ハ判任以上ノ勤務年限一年ニ付テ半箇月ヲ乘ジテ、轉業手當トシテ大尉ノ所デハ二十一箇月ヲ加ヘル、サウスルト先ヅ大尉ノ一等級アタリノ人ハ今二千一百圓デアリマスカラ、十四年デ大尉デメルト二十八箇月分位ニナル、一寸五千圓許リニナルノデアリマス、年限ガ長ケレバモウ少シ殖エマス

○長谷場委員 サウシマシルト一時賜金ノ中ニ退職賜金ト轉職手當ガ合マレテ居ル、サウスルト勤続手當ト云フモノハ恩給ト重複スルヤウナコトニナリハシセカ

○馬場政府委員 ソレハサウハナラヌ積リデアリマス、勤續手當ト云ヒマスルノハ、文官ニ付テ考ヘマセバ、今迄恩給ノ付テ者デモ付カヌ者デモ、或ル年限ニ文官ガ罷メルト必ズ退職賞與金ヲヤッテ居ル、是ハ多少ハアリマスルガ、三箇月ノ者、四箇月ノ者モ、又五箇月ノ者モ色々アル、兎ニ角色々相違ハアルガ、退職賞與金ト云フモノヲ貫ツテ居ル、今度ハソレヲ勤続手當デ統一スルノデアリマス、ソレト轉業手當ト云フモノハ、今度ノ行政整理ノ爲ニ特ニ加ヘル、恩給ト退職賜金トハ關係ハ無いノデ、少シモ重複シナイ積リデアリマス

○高橋委員長 議事ノ進行ニ付テ一言致シマスルガ、只今質問應答ニナッテ居ル事ハ、直接ノ恩給法ニハ關係ノ無い事デアリマス、要スルニ勤続手當其他ノ事ノ約合上、從來ノ受恩給者ハ甚ダ不公平ナ待遇ヲ受ケルデハナイカ、隨テ恩給ノ方ハ割合惡イト云フヤウナ所ニ、結局及ボサシケレバ此議論ハ無意味ニナルノデアリマス(サウデナイ恩給ニ密接ノ關係ガアル)ト呼フ者アリ、是ハ直接ノ關係デナク間接ノ關係デアリマス、隨テ是ハ恩給ヲ殖ヤスト云フコトノ結論ニ持ッテ行カンケレバナラス、是ハ行政處分デナリマスカラ一時ノ手當ヲ遺ルト云フヤウナ事ハ吾々ノ今此處ニ議スル

法律ト直接ノ關係ハ無い、要スルニ政府ノ責任デ出スノデアリマス、勅令ガ既ニ出テ居リマス、追加豫算ハ議會デ議スルノデアリマス、其時通ラナケレバ通ラヌダケノ話デアリマス、隨テ此恩給ハ其等ノ約合上足ラヌカラシテ殖ヤセト云フ結論ニナル外ハナイト思フ、仍テ只今ノ議論ハ恩給ノ分ノ別表ノ改正ニ付テノ參考トシテハ、至極必要ナ應答デアリマセウガ、直接ニハ關係ハ無いノデアリマス、間接ノ關係デアリマスカラ、是ハ大體ガ分リマシタナラバ餘リニ細密ニ立入ッテ之ヲ論ズレバ、直接ノ關係ノ方ハ疎カニナルヤウナ形デアリマスカラ、ドウモ適當ナ所ニ切上ゲテハ如何デアリマスカ

○野村委員 御注意ハ御尤デアリマス、サリナガラ別表ヲ審議スルニ付テ他トノ比較ヲ十分ニ諒解シテ居ナケレバ、最後ノ考デ出テ來ナイ、理解スル程度ニ質問スルノハ當然デアリマス、所ガ當局ハ今ニ於テ初テ具體的ノ程度ニ話サレタノデアリマスカラ、是ハ質問スルノガ當然デアリマス

○高橋委員長 ソレハ當然デアリマスガ、餘リニ其分ニ固着シテ居テハイケンイカナイカラ、議事ノ進行ニ付テ御注意致シタ次第デアリマス——大體カラ分リマシタカラ其積リデ居テ戴キタイト思ヒマス

○津野田委員 私ノ密接ノ關係ガアルト申スノハ、退職賜金ヲ勤続手當ヲ統一スルト云フコトデアラバ恩給ヲ受ケル資格ノ無い者ニ遺ルノガ至當デアリカ、資格ノ有ル者ニハ一般恩給ニ増額ヲスルノガ至當デアリカト云フ結論ニ歸着スルノデアリマス、ソレデアリマスカラ、質問スルノデ、密接ノ關係ガアリマス

○高橋委員長 是ハ一種ノ行政處分デアリマスカラ政府ノ責任ヲ以テヤルノデアリマス

○馬場政府委員 一寸其前ニ申上ゲテ置キタイノデスガ、今回行政整理ニ依ッテ退職スル者ニ給與スル特別ノ賜金ハ、言フマデモナク臨時財源デアリマス、殊ニ大部分ハ公債デ支給シタイト云フ考デアリマス、デアリマスカラ是ハ恩給ノ如ク恒久財源ヲ要スルモノトハ關係ガ遠フト思ヒマス、併シ津野田君ノ御趣意ハ、一時ニ貰ッタモノニ引續キノモノト考ヘレバ恩給ト同ジコトデアルト云フノデアリマスガ、併シ私ガ今述ベマシタ通りニ、此一時手當ヲ出スト云フ所ハ、何デアリカト云フト、退職手當ハ是ハ從來モヤッテ居ル、是ハ行政整理ノアルト否ト拘ラナイ、各省デ皆從來病氣其他ノ理由デ罷メルトハ遣ッテ居ルノデアリカラ、今回行政整理デ任意ニアラズシテ罷メル者ニハ、勿論與ヘルノガ當然デアリカ、此方ハ恩給ニ係カルト係カラヌニ拘ラズ、永年勤メテ御苦勞デアッタト云フ意味ノ手當デアリマス、一種ノ功勞ト云ヒマスルカ、勤続シタト云フ事ニ對スル功勞賜

金見タヤウナモノデアル、之ニ付テ從來餘リ區々ニナツテ居、タカラ統一シタラ宜カラウト云フコトハ、誰モ考ヘルコトデ、鐵道省ノ如キニナルト非常ニ大キナ金ニナリマス、又貧窮ナ内閣ナドデ罷メタト云フヤウナ者ハ、如何ニモ二十年勤メテモ三月分カ四月分シカ貰ヘナイト云フヤウナ者モアルカラ、ソレヲ適當ニ公平ニ統一整理シタ、ソレニ付テ中ニハ即チ本人ノ病氣ニ依ッテ罷メル者モ、或ハ行政整理ニ依ッテ心ナラズ罷メラレル者モアル、是等ハ氣ノ毒ダ、又年ヲ取ッテ出ル者モアル、ソレ等ハ官海カラ出ルト外ニ行ッテ勤メルコトハ出来ナイガ、若クテ官海ニ於テモマダ勤メラレルコト云フヤウナ人間デ、其年限ノ短イ者ハ何所ヘデモ捌ケ口ガアルダラウト云フノデ、其割合ヲ勤続年數ニ依、テ極メテ、サウ云フ者ハ手當ガ少クテ即チ四箇月ヲ最低トシテアリマス、判任官以上ノ者ハ八箇月ガ最高、ソレ以上ノ所ニハ二十年十六年ニ之ヲ區別スル理由ハ、進級ノ困難ナコトハ短イ者ト長イ者トノ多少ノ區別ヲシナケレバナラスノデ、四箇月八箇月ト斯ウ云フ事ニシテアリマスガ、是ガ直ニ恩給ト關係ガアルトハ思ハナイガ、其結果カラ考ヘテ見ルト、年々ソレヲ對當テ見マスレバ、或ハ恩給ノ増サレタト同ジヤウナ事ニナリマス、隨テ或ハ斯ウ云フ事モアルカラ將來恩給ヲ増シタリト云フヤウナ、多少御論ノヤウニモナリマシガ、ソレハ趣旨ノ違フト云フ事ダケニドウゾ御了承ヲ願ヒタイ、之ヲ遺理由ハサウデス

○高木委員 實ハ此事ハ一番最初ニ伺ハウト存ジマシタガ、只今法制局長官ハ矢張恩給トハ性質ガ違フト言ハレマシタケレドモ、恩給ガ取レナイ者ハ勤続報酬ト云フ意味デ——勤続手當ト云フ意味ニナツテ居リマスカラ、此事ヲ諄ク言フヤウデアレケレドモ、實際恩給法ニ依ッテ恩給ヲ遺ル者ト此方トハ、或者ニ付テハ過重スル、或者ニハ恩給ダケ少クナルト云フ結果ニナリ、且ツ實際ニ於テ前申上ガタ如ク、此方ニ傾イテ勤続手當ヲヤラスト云フ事ニナルヤウデアルガ、一體政府ハ自分デ勸令ヲ出スト云ハレテ居リマスケレドモ、先ヅ豫算ノ審議ガ先キデアッテ、遂ニ勸令ヲ以テ俸給令ヲ改正サレルト云フデモ、今マデノトハ違フテ此度ノハ全ク突發シタル如ク政府ハ言ハレテ居リマスケレドモ、突發シタル事柄デナイ、永久ニ持續スベキ事ヲ元來勸令ヲ出スト云フトキハ、前ニ一應議會ニ諮ハレルト云フコトガ穩當デアリマス、ソレ故ニ昨年臨時議會ヲ要求シタノハ其爲デアル、是等ノ事ハ是非共委員長ニ於テハ國務大臣ノ出席ヲ請ウテ先ヅ此問題ヲ極メタ上デ、ソレカラ此恩給法改正案ニ對スル審議ニ移リタイト思ヒマス

○高橋委員長 承知シマシタ
○野村委員 政府委員ノ今迄ノ意見ヲ承ルト、一番下級ニ於テ典典ガアルヤウデアリマス、此程度問題ニ付テ私ハ御尋ネシマスガ、大尉ガ五千圓、是ガ戰場ニ出マシテ、サウシテ拔群ノ功ヲ樹デ、サウシテ生命ヲ的ニシテ、金鵄勳章功五級ト云フト、一年ニタツタ三百圓ト思ヒマス、サウシテソレガ總テ金鵄勳章ノ恩典ニ浴スルカト云フトソレハ五人ノ中ニ一人トカ、十人ノ中ニ一人トカ云フモノデアラウト思フ、最モ殊勳者デスラモ漸ク一年三百圓、十年三千圓ノ恩典シカナイデアリマス、所ガ茲ニ大尉ニシテ五千圓實ヘルト云フト丁度十六箇年分程一時ニ與ヘラレル、其金利ト云フモノヲ計算シタナラバ五千圓ヲ其儘末來永久ニ殘シテ置イテ、其利息ダケデモ利殖シヤウニ依ッテハ、一年三百圓位其人ノ一生生涯ト得ラレルト云フ風ノ關係ニナツテ來ルノデアリマシテ、金鵄勳章ハ一代限り、生命ヲ的ニシテノ殊勳デアッテ一代限りデアアル、ソレガ今度ハ成程政府ノ都合ト云フ事ハ、一面カラハ不可抗力ト云フ御議論モアリマスガ、一方カラ言フトサウ云フ議論モ立テラレナイ事ニナル、此結果ヲ見マスルト云フト、丁度今度ノ軍縮ニ依ッテ退職スル者ハ、金鵄勳章ヲ恩典ニ與タト同ジモノニナル、此點ニ對シテ政府ニ如何ニ考慮サレテ居リマスガ、此一時ノ失職者ニ對シテ手當ト云フモノガ、金鵄勳章以上ト云フ事ハ如何ニモ多イヤウデアリマス、他ノサウデナイ者トノ間ニ大ナル相違ヲ來スト云フ事ハ甚ダ面白クナリ事ト思ヒマス、一箇月分トカ二箇月分トカ云フ違デナク、斯ウ云フ退職者中ニ大ナル相違ノアルト云フ事ハ、之ヲ考ヘテ見マフ退職中ニ大ナル相違ヲシタルト云フハセヌカ、ドウセ陸軍ハ軍縮デ金ヲ減ラスノダカラ、外ノ軍人ニ金ヲ撒ケ——是ハ邪推カモ知レマセヌガ、斯ウ云フ大マカノ考ガアリハセヌカ、此點ニ對シテ要點ガ要スルハ餘リ懸隔ガ甚ダシクナリカ、斯ウ云フコトニ付テ當局ハ是ガ矢張正當ナリ、就職口ヲ捜ス必要上是ガ適當デアルカドウカ、結論ハ後ノ一點ダケデアリマス

○馬場政府委員 私ノ説明ガ不十分デアル爲カ、野村君ノ諒解ヲ得ナカッタノハ甚ダ残念デアアル、民間ノ會社トノ比較ハヤメヨ、是ハヤメメセウ、私ハ是ハ同一デナイト思ヒマス、先ヅ政府ハ自分デ使ッテ居ル者ヲドウスルカト云フノガ先決問題デアル、ソレカラ次ノ問題デアアルガ、是ハ別問題デアアル、ソコデ軍人ノ問題トシテ之ヲ見マスと云フト、斯ウ云フコトダケノ事實ハアルノデス、唯、從來普通ニ退職シタ者、普通ト云フノハ年々ノ新陳代謝ト申シマスガ、更迭ト申シマスガ、ソレデ罷メタ者ト此度軍縮ノ結果罷メタ者トノ間ニ、金ヲ貰フ關係上差ヲ生ゼザルト生ズル違ヒガアル、是ハ詰リ不公平ダ、此點ハ金額ノ如何ニモ依リマスシ、又事情モ違フト思ヒマス、又其軍人ノ問題ヲ議スルニ付テハ、其前ニ文

官ヲ定メテ行カチケレバナラヌ、何トナレバ均シク文武官ガ現在其職ニ居ル、其文武官ノ中ニ不公平ヲ生ズト云フコトガ、是ハ初ニ避クベキモノデハナイカト思フ、文官ニ付テ考ヘテ見ルト、先程述べタ理由ニ依ッテ今迄遺ッテ居、タ者ヲ遺ル、其以外ノ者ハ今度ハ就職ガ更ニ困難デアルカラ轉業賜金ヲヤルガ、無論是ハ權利デハナイ、恩典ノ意味デ給與スル、斯ウ云フ時、軍人デ大尉少佐ニ居ル者ガアル、ソレハ此軍縮ナリセバ或ハ大佐中將ニモナルカ分ナリ併ナガラ今日軍縮ノ結果大尉ハ何人、少佐ハ何人罷メルト云フコトニナツタ、此人達ニ對シマシテハ文官以上ニ就職ガ困難デアラウ、何トナレバ軍人ト其修得シタ所ノ學術技藝ト云フモノハ、普通ノ民間ノ仕事ニハ不適當デアアル、文官ハ實ハ何處ニモ潰シガ利タラウト思フ、若イ者ハ何處ヘ行ッテモ潰シガ利タガ、猶テ今日ノ如ク多數失職スル場合ニハ捌口ガムヅカシイ、故ニ何處ニモ幾ラカ停滯シテ居ル、其爲ニ轉業手當失職手當ガ出ル、軍人ハ更ニ就職ガ困難デアアルカラ文官ヨリモ一層餘計轉業賜金ヲ給與スル理由ガアルノデアリマス、唯、其軍人ニ付テ軍縮手當ニ屬スルモノヲ遺ルノハ不都合デアアルト云フ御論ガ出ルカモ知レナイ、ソレハ一ツノ議論デアリマセウ、アリマセウガ元來此軍人ニ付テドレダケノ金ヲ給與シタラ宜イカト云フ標準ヲ立テルニ於テ、唯、所謂文官ト軍人トノ間ニ生ズル就職ノ困難、是ダケノモノヲ轉業賜金ノ上ニ於テ標準トスル、退職軍人ニ付テモ恰モ文官ニ付テ來給與セラレタヤウナ退職賜金ト云フモノヲヤセガ權衡ヲ得テ來ヤ、武官ノ少佐階級ノ者ガ罷メル時ニ、此給與ガ公平ナリヤ否ヤト云フコトハ、今ノ三月四月分ノ轉業ノ賜金ヲ遺リ、勤続手當モ考ヘテ見ナケレバナラヌ、サウシナケレバ如何ニモ軍人ト云フモノハ、軍縮ノ結果罷メル軍人ト云フモノハ、文官ト較ベテ氣ノ毒デアアル、其點ニ吾々ハ重キヲ置イテ居ル、併シ今ノ御論ヲナサル方ハ、從來ノ間ニ不公平ガアル、成程從來實ハナカッタ者ガ今度實フト云フコトハアリマセウ、其點ハ殊ニ軍縮ト云フコトニ依ッテ、一時ニ大多數ノ者ガ罷メル能力如何ニ拘ラズ、ズット居レバ大佐ニモ少將ニモナレル人モ罷メサセラレテシマフ、サウ云フ人ニ對シテハ從來ノ通り實ヲ權利ガアルダラウトト思フ、今迄ニ罷メサセラレタ人ハ相當ノ人達デアッテ、役ニ立タヌ人ガ罷メタノデアリマセヌ、文官モ年々新陳代謝ノ爲ニ罷メル者ハ、身體ガ弱イトカ、或ル事情ノ爲ニ罷メル者デアアル、多數ガ罷メルノハ玉石混淆デアアルガ已ムヲ得ナイ、サウ云フ者ニ付テハ文武ノ權衡ノ上ニ於テ今度給與シナケレバナラヌト考ヘマス、併シ是ガ過去ニ於テ罷メタモノト今度ヤメタ者トノ間ニ不權衡問題ガアルト云フノ

ハ、是ハ議論デアアル、私ハサウ云フコトヲ考ヘテ居ラヌト云フコトヲ申上ゲテ置キマス

○津野田委員 何處承ッテモ、二重恩給ヲ作ルコトニナリマシテ、吾々ハ承服出来マセヌ、如何ニモ不都合ナ道方デアアル、極力不都合デアアルト言ヒタイ、ソレカラ武官ノコトヲ言ハレタガ、武官ノ實情ハ御承知アリマスマイカラ貴方ヲ捉ヘテ其事ハ申シマセヌ、一體武官ハ終身官デアリナガラ、勝手ナ都合デ罷メル、是ハ怪シカラヌコトデアアルト思フ、之ヲ政府委員ニ云ッテモ詰ラヌカラ、總理大臣ニ伺ヒマス、サウシテ今ノ二重恩給ノ結果ヲ来スト云フコトハ、吾々トシテハ何ト云ッテモ承服出来マセヌ、是ハ貴方ニ申シテモ仕方ガアリマセヌ

○八田委員 一寸聴イテ下サイ、今轉業手當ト云フヤウナコトニ付テノ勅令ヲ御出シニナッテ居ルト言ハレマスガ、其事ハ秘密ニナッテ居リマセウガ、金額等ハソレヲ何時カラ當後メルノデアリマスカ、詰リ昨年ノ軍縮ハ軍隊デハ既ニ實行サレテ居ル、サウ云フ人ニ對シテ何時カラ手當ヲ出シテ居ルノデアルカ、其實施ノ時期及金額等ニ付テ若シ御分リナラバ之ヲ表ニシテ御廻シテ願ヒタイ、是ガ議事ノ進行上早イト思ヒマス、其次ニ一寸伺ッテ置キタイノハ、晚一本月ニ九圓ト云フコトヲ廢兵ガ申シテ居ル、今回ノ増加恩給ノ別表ヲ見マスト云フト、成程晚一本月九圓ト云フコトニナッテ居ル、廢兵等ノ唱ヘテ居ル所ヲ見マスト、歐米各國ハ晚一本月二百圓デアアルト云フコトデアリマス、日本ハ誠ニ僅少デアアル、其各國トノ比較ガ御分リナラバ表ニシテ御廻シテ願ヒタイ、ソレカラ文官ノ恩給等ニ對シテ裁判官ガ非常ニ割合ガ宜シイ、軍人ノ方ハ俸給ノ三割デアアルケレドモ裁判官ハ五割、教員ハ六割六分、軍人ガ一番少イト云フコトヲ廢兵ガ表ニシテ吾々ニ懇ヘテ居リマスカ、其邊ニ對シマシテ今デナクテモ宜シウゴザイマスカ、其目當リノ金額ヲ表ニシテ御示ヲ願ヘバ一番明カデアリマスカ、各國ノ比較ヲ調べ得ル材料ガアリマシタラ御廻シテ願ヒタイ、一寸議事ノ進行ニ關シテ書類ヲ請求シテ置キマス

○馬場政府委員 表ニ依ッテ御示ノ出来マスマノハ表ヲ作ッテ差上ゲマス、ソレカラ今ノ行政整理、或ハ軍縮制限ニ付テ退職者ニ賜金ヲ給與スルト云フ勅令ハ、昨年ノ十一月二日ニ出テ居リマス、尤モ勅令デハ唯、斯ウ云フ特別ノ賜金ヲ支給スルコトヲ得ルト云フダケヲ書イテアルノデアリマス、尙ホ是ヨリ先ニ陸海軍ノ工廠ニ於ケル職工、此解雇者ニ對スル賜金ハ其前ニ矢張勅令ガアリマス、而シテ其賜金ノ内譯細目ト云ヒマスカ、金額ノ率等ニ付テハ是ハ勅令ニ現ハシテナイノデアリマシテ、皆内規ヲ定メテ閣議デ決定シテ居ルノデアリマス、是モ或ハ御示シタ方ガ宜カラウト思ヒ

マス、何レ書類ヲ差上ゲルコトニ致シマス

○高橋委員長 只今大藏省ノ方カラ言ウテ参リマシタガ、貴族院ノ方デ本會議繼續中デアリマシテ、大藏大臣ハ四時過迄ハ出席ガムヅカシイ、或ハ五時ニナルカモ分ラヌト云フ様子デアリマス、總理大臣モ同様デアリマシテ、本日ハドウモ貴族院ノ方ニ豫算ニ關スル質疑應答ガ本會議デアアルノデアリマスカ、此處ニ出席出来兼ネルノ事情已ムヲ得ナイト思ヒマス、ドウデセウカ、本日ハ此程度ニ止メテ置キマシテ、明日ハ衆議院ニモ本會議ガアリマスカ、貴族院ノ方モ矢張繼續スルグラウト思ヒマス、仍テ月曜日ノ午後一時カラ開クコトニ致シマス、今日ハ是デ散會致シマス

午後三時五十三分散會

大正十二年二月十八日印刷

大正十二年二月十九日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局